

Data(2017年4月現在)

所在地：〒737-0112 広島県呉市広古新開5-1-1

スタッフ：川井八重(教授)、岡田ゆみ(准教授)、
西村みずえ(准教授)、久保木紀子(助教)、吉原和
恵(助教)、佐藤綾野(助手)

URL <http://www.hirokoku-u.ac.jp/>



広島国際大学看護学部看護学科 公衆衛生看護学領域

History and Now

どのような機関なのでしょう？

1998年開学の本学は「いのちのそばに。ひととともに。」をメインメッセージとして、健康・医療・福祉の分野の専門職業人を養成する8学部10学科、5研究科、および1専攻科からなる大学です。改組により2003年に設置された看護学部は、薬学部および医療栄養学部と共に広島県呉市にあります。呉市は昨年ヒットした映画「この世界の片隅に」の舞台となった土地です。

本領域の広島県出身の教員は約半数ですが、他県出身者もこの地に住んで人々と息づかいを共にすると、この広島に落ちた原爆の被害の大きさや、それがもたらした人々の心身の傷の深さを感じざるを得ません。その一方、被災地に力をもたらし続けた球団広島カープの勝敗をいつの間にか気にするようになり、立派な熱血カープファンと化していくプロセスを、教員も学生も歩んでいます。

Education

どのような教育をしていますか？

本学は「世のため人のため地域のための専門職業人の育成」をモットーに、健康・福祉・医療系23職種の人材を養成しており、全学横断の専門職連携演習を重要視しています。

看護学部の定員は1学年120名ですが、保健師教育は選択制で、3年次後期に25名を選抜し、4年次の公衆衛生看護学実習に出ています。教育では根拠のある地区診断を基に、地域住民と共に活動しその

思いを共有できる保健師の育成に力を入れており、4年次の4月には、実習前の総仕上げとして15コマの公衆衛生看護学演習IVを行っています。地区診断や家庭訪問、健康教育などの援助技術を再確認することで、実習へのよい動機付けとなるようです。

Research

どのような研究をしていますか？

地域住民や療養者、保健師の悩みや困難を少しでも小さくできる研究活動に努力して取り組んでいます。歩行が困難な高齢者の移動支援や、アルコール依存症の方と家族への地域支援、地域母子保健活動、在宅で医療機器を使用している療養者への援助、保健師のストレスなど、広範な内容の研究に取り組む、地域住民に還元するよう活動しています。

研究の基盤には、保健師時代の現場体験があることは言うまでもありません。保健師としての視点を維持しながら、研究者として互いに切磋琢磨したいと願っています。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

介護保険や健康福祉分野ばかりでなく、地域の建築申請などの領域でも自治体の委員活動を通じて施策に関与しています。また、広島県看護協会等を通じて現任教育にも多く携わっています。実習などでのつながりのある自治体の保健師とは、日常的に互いに相談し合える関係を築いていると自認しています。どこの職場にいても、「良い保健師を育てたい」という思いを共有し、日々努力を続けています。

ひとこと

法制度の変遷などが現場業務に影響を及ぼし、心身に悲鳴を上げる保健師の姿に心を痛めています。地域へのアウトリーチの方策として、保健師が地区活動に力を発揮できるよう、教育現場にいる私たちも協力・協働を強めていきたいと願っています。

……川井

あなたの研究室を紹介してください！ 保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。

応募方法 ●電話、FAX、E-mailのいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ●医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎03-3817-5774 ☎03-5804-0485 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp